

創造・参加・実践
No.776

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



JR西労組
LINE@
新規登録受付中

「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階

TEL 06-6375-9869 (代)
FAX 06-6373-4133

発行責任者 羽野 敦之
編集責任者 白井 聖二

2025年度総合労働協約改訂交渉妥結!!

勤続5年ごとの激励制度を新設

介護支援異動制度

フレックス制の適用拡大

保存休暇取得条件の見直し

中央本部は、2025年7月24日に、各地本総支部青年女性委員会から届いた、「2025年度総合労働協約改訂」に関する全体で551項目を57項目に集約し要求書を会社に提出して以降、「労使間ルール」「人事」「働き方改革」「キャリアを継続できる環境づくり」「社員と家族の健康づくりと生活支援」「地上職の働きがい向上」「契約社員シニア社員」「医療職場」について、「組合員の声にこたえることがモチベーションや働きがいの向上につながり、会社が社員を大切にしているメッセージとなる」と、各系統職場で働く組合員の切実な声を会社に訴え続け、9月12日の最終交渉に臨んだ。

会社は、「様々なライフステージにおける柔軟なキャリアアステップ、将来にわたる成長支援、柔軟なライフプラン支援を行うことで、社員一人ひとりを大切に、挑戦でき、その活躍を支える。家族を支援できる環境を整備する」として、育児介護制度の新設と見直し、勤務制度の見直し、勤続5、10年社員への激励、勤務時間中の組合活動の見直しなどについて回答があり、その他に別途、移転休暇の単身者の入寮退寮への適用拡大、賃貸住宅補助金申請の添付書類、分会書庫の利用責任者の拡大、駅乗務員のスニーカー着用について回答を受けた。

また、働き方改革について、組合員のモチベーション向上に資するものであると評価しつつ、労働時間の適切な管理を要請した。

これらの対応は、組合員の切実な声にこたえるものであり、すべての組合員が働き続けられる環境の整備に向けた取り組みとして、労働協約第1条に定められた「社員たる組合員とその家族の幸福の増進」という理念に沿ったものであると判断し、妥結した。

会社は、「様々なライフステージにおける柔軟なキャリアアステップ、将来にわたる成長支援、柔軟なライフプラン支援を行うことで、社員一人ひとりを大切に、挑戦でき、その活躍を支える。家族を支援できる環境を整備する」として、育児介護制度の新設と見直し、勤務制度の見直し、勤続5、10年社員への激励、勤務時間中の組合活動の見直しなどについて回答があり、その他に別途、移転休暇の単身者の入寮退寮への適用拡大、賃貸住宅補助金申請の添付書類、分会書庫の利用責任者の拡大、駅乗務員のスニーカー着用について回答を受けた。

また、働き方改革について、組合員のモチベーション向上に資するものであると評価しつつ、労働時間の適切な管理を要請した。

これらの対応は、組合員の切実な声にこたえるものであり、すべての組合員が働き続けられる環境の整備に向けた取り組みとして、労働協約第1条に定められた「社員たる組合員とその家族の幸福の増進」という理念に沿ったものであると判断し、妥結した。

◆勤務時間中の組合活動に関する見直し

○「地本青年女性委員会定期委員会に正規の構成員として出席する場合」を追加

◆介護支援異動制度の新設

○「所属エリア外の対象家族を継続的に介護する者が、離職せずに介護をしながらキャリアを継続し、活躍することを支援する」

◆勤務時間中の組合活動に関する見直し

○障がいのある子(特別障

がい者以外)を持つ社員への育児短日数勤務制度の見直し
●育児短日数勤務制度(2日4日)について、障がいのある子(特別障がい者以外)の場合は「満18歳に達する日の属する年度末までの子」に範囲を拡大
○不登校の子を持つ社員への育児短日数勤務制度の見直し
●育児短日数勤務制度(2日4日)について、不登校の子の場合は「中学校3年生の年度末までの子」に範囲を拡大

○ひとり親の社員に対する深夜勤務の制限措置の見直し
●当該社員がひとり親である場合には、「子が小学校3年生の年度末までの範囲内」に見直す
○介護職の取得方法の見直し
●「通算して1年間の範囲内(最大3回まで分割可能で、会社が承認した期間)に見直す」
○テレワーク(在宅勤務)を行う場合の始業時刻の見直し
●7時から22時の範囲とする。ただし、育児や介

◆勤務制度等の見直し

○病気休暇の休職事由の見直し

●勤続年数に関わらず、「私傷病により引き続き180日間欠勤し、なお就業できないと認められた場合」に改める
○保存休暇の見直し
●積立日数を「累計日数は最高30日まで」に改める
●取得条件を「当該年度にすでに年休を5日取得している場合」に改める
●保存休暇の使用用途に「勤続15年、20年、25年及び30年を迎えた年度に社員がリフレッシュする場合並びに定年退職する年度に社員がリフレッシュする場合(1回に限り2日以内)を追加する」
○育児休暇の見直し
●育児短日数が3日の場合、「葬祭執行の当日を含む連続した3日間に充てる」ことができるに改める
○障がい者手帳の交付を受け

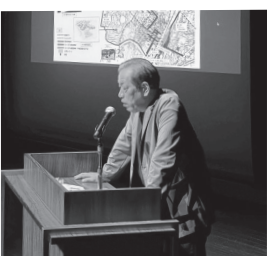
る社員を対象とした有給休暇の新設
●同手帳の交付根拠となる障がいの治療のため通院する場合に使用できる(治療障がいサポート休暇)を新設する。(年間3日以内)
○フレックスタイム制の適用対象の拡大
●フレックスタイム制の適用対象に、駅の駅長及び助役を追加
○業務に直接関わる資格試験の受験等の労働時間短縮
●「法令等に基づき、会社が業務上必要不可欠と認めた資格等の取得又は更新等に関して、当該資格取得試験等に出席する場合」及び「賞罰等取扱規程の規定に基づいて実施する表彰式に受賞者として出席する場合」については、勤務免除として規定しているところ、労働時間に改める

●勤続5年社員及び勤続10年社員への激励
○勤続5年・10年という節目を迎える社員に対し、今後のより一層の活躍を期待し、勤続5年・10年に達した翌月以降に「WESTERポイント」(10,000ポイント)を贈呈
◆連盟等主催レクのレクリエーション活動における宿泊費助成額の引上げ
○泊7,000円を限度とした実費相当額の補助へと引き上げる
●別途回答
○書庫の便宜供与に関する見直し
●書庫の利用責任者について、最大2名まで認める
○移転休暇の取扱いの見直し

●独身者及び単身赴任者が入寮又は退寮する場合に対象外としていたところであるが、対象として取り扱うこととする
○賃貸住宅補助金申請時の添付書類の見直し
●賃貸住宅補助金を申請する際の添付書類の一つとして、現在は「住民票記載事項証明書」の写しを求めているが、これを提出することが困難な場合は「新住所と本人名義が分かる公共料金の請求書」の添付での代用を可能とする
○駅係員・乗務員のスニーカー着用
●機動性の向上と労働災害事故防止、働きやすい環境づくりを進め、ワークエンゲージメントを高めるため駅係員・乗務員のスニーカー着用を可能とする

ユーススピリット2025を開催!

ユーススピリット2025 in
出雲やくもが結ぶ若き力
LET'S 縁joy
Sunrise to Twilight



2日目には中田利幸議員から特別講演を受けた

ナにおいて、チーム対抗スポーツ大会を開催し、綱引きや玉入れ、鬼ごっこ、グルグルバットなどで地域や職種を超えた交流を図った。

2日目は、JR西労組議員団会議長の米子市議員から、「政治とまちづくりについて」の特別講演を受けた。

日頃から米子駅周辺の都市開発やまちづくりの取り組み、労働組合と政治の関わりといった内容で講演した。

から政治や議会への関心を深めることの重要性を参加者全員で共有した。

9月7日(日)〜8日(月)、出雲市内において、米子地方本部青年女性委員会準備のもと、「ユーススピリット2025 in 出雲やくもが結ぶ若き力」LET'S 縁joy Sunrise to Twilightを開催し、総勢約140名が集結した。



総勢140名の青女仲間が集結